



栃木県立足利南高等学校

令和6年度 総合学科通信 第1号

No.68
(2024/7/19発行)

校長よい

「総合学科で描く自分の道」

校長 麦倉 常治



皆さん一人ひとりの夢や描く未来は違うように、職業や生き方もそれぞれになります。同じ学校で、同じクラスで学んでいたとしても、やっぱりそれぞれの生き方になっていくことは当然です。

皆さんの将来の夢は何でしょうか・・・

本校は総合学科の高校です。従来の普通科高校でも専門高校でもなく、その二つの良さを活かすことができる第3の高校として、新しい学びのスタイルがあります。単位制で科目選択の幅が設けられ、各自の時間割を作成するのも大きな特徴です。そのような学びのスタイルで、幅広い進路に対応する、言い換えれば一人ひとりの進路に寄り添う学習ができる学校です。その総合学科での学びを活かすことで、皆さん一人ひとりの進路を切り拓くことができるのです。

本年度の「足南ビジョン」でも、「『自分探しの旅』と進路実現」を掲げています。「自分探しの旅」は、まず自分の良さや強みを自分自身で捉えることから始まります。そして、その自分の強みなどを活かして、興味・関心のある分野で、それをどう活かした活動がしたいか考え、そのために自分を磨きその力を高めていきます。そしてそこで得られた成果や実力を発揮して、それぞれの夢や職業にチャレンジしていくことになります。

そのような本校の学びのプロセスの中で、1年生では「産業社会と人間」の中で、自分自身と社会との関係性や、社会に参加する意欲をもってもらいます。2年生では「総合探究」でそれぞれの課題を見つけて研究する「ミニ課題研究」を実施しています。そして3年生では、「総合探究」の中で、本格的な課題解決能力とプレゼンテーション力を身につけるための「課題研究」があります。年度末にそれぞれの生徒の1年間の研究成果を発表します。このように総合学科での学びを積み重ねて、自分の進路や未来等、自分の道をはっきりさせていくことができます。

是非、皆さん一人ひとりが自分の将来や人生に向かい合い、自分らしい道を切り開き歩んでいって欲しいと願います。

1年次よい

「1学期を終えて」

1学期の「産業社会と人間」の授業は自分自身を知ることがテーマでした。今年度は新たに取り入れた「学びみらいPASS」なども参考にしながら自分自身の将来について深く考えてもらいました。自分が進みたい進路、自分に向いている進路が決めて一緒に決めるということに気づいた生徒もいれば、合致しているという生徒もいたようです。今までは選択制になかった進路も含めてもう一度自分自身を捉え直してもらえる良い機会であったと思います。

そして2学期からは総合学科最大の特徴である時間割を作成してもらうことになっています。進路実現のためにより良い時間割にするためには下調べが重要です。そこで、夏休みは大学、専門学校等のオープンキャンパスに積極的に参加してもらおうと考えています。高校時代にどのような勉強をしておけばよいのか確認をしておいてほしいのです。就職の場合でも、その道に進むにはどのような知識が必要なのか、同様に調べておいてもらいたいと思います。

高校生になって初めての夏休みを満喫しつつ、「高校生活は充実したものだった」と思えるようにするためには何か必要なかを考えて行動できるような、そんな夏休みを過ごしてくれることを願っています。

1学年主任 天貝 恵美



2年次よい

「2年次がスタートして」

クラス替えによる新しい環境で2年次が始まり、1年次に自分で選択した時間割に沿っての授業にもそれぞれが見据えた将来に向けて学習に取り組む姿が見られた1学期でした。

さて、2年次の「総合探究Ⅰ」では、進路・探究・表現学習を通して、調べた内容を自分の言葉で表現することを学んでいきます。1学期は探究の基礎学習、ミニ課題研究を行いました。さまざまな活動を通して、視野を広げ、社会の課題や自分という存在を深掘りする取り組みになって欲しいと考えています。たくさんの経験を積んでいく高校生活の中で、生徒の皆さんが学ぶことの楽しさを知り、未来に向けて日々充実感を感じられるよう今できることに着実に取り組んでいきたいと思います。

2年次主任 柳澤 美紀



3年次よい

「進路実現に向けての取り組み」



「産業社会と人間」や「総合的な探究の時間」などの授業を通して学んできた進路に関する事柄を、いよいよ実践する時期が目前に迫ってきました。専門学校においては、一部の学校で総合型選抜入試のエントリーが始まり、就職においては7月1日から求人票の受付が始まりました。自分自身の未来を左右する、大きな決断をする時期です。しっかりと考え、しっかりと相談し、悔いのない選択をして、その実現に努めることを希望します。

今後の主な予定としては、就職希望者は希望する企業の選択、会社見学会の依頼、受検企業の決定、そして受験という流れとなります。進学希望者はオープンキャンパスへの参加、総合型選抜入試の申し込みと受験、2学期では推薦入試の申請、共通テストの申し込み、受験などが予定されています。特に進学希望者については、入試の申込期間や方法が人によって大きく異なります。周りに流されず、各自の予定を確認して行動することを望みます。

まずは、三者面談にて自分の進路希望を明確に伝えてください。最後になりましたが、保護者の方には引き続き御理解と御協力の程をお願いいたします。

3学年主任 山田 英城

第49回創立記念式典・講演会

6月18日(火)に第49回創立記念式典が行われました。生徒たちは、校長先生の式辞や同窓会長さんの祝辞をとおして、本校の校訓「聡く・寛く・健やかに」を再確認し、全員で校歌を斉唱することで母校に対する思いを新たにしました。式典に続く記念講演会では、本校総合学科4期生でサクソ奏者である長沙百合様をお招きし、「自分探しが夢への一歩」と題してご講演と演奏をしていただきました。足南高で過ごされた3年間の思い出をはじめ、夢の実現に向けての具体的な取り組みをご自身の経験談を交えながら熱く語っていただきました。生徒の感想文から、長様のお言葉に勇気をもらった生徒の姿が伺えました。

そしていよいよ来年は、創立50周年の記念すべき年を迎えます。ひとつの大きな節目に向けて、1万1千名を超える卒業生とともに、これから大いに足南高を盛り上げていきます。

教務部 前橋 浩大



昨年度の進路状況

進路指導部長 田部井 正代

昨年度卒業生（22期生）の進路状況は以下の通りです。

	卒業 予定数	国公立大・文	国公立大・理	私立大・文			私立大・理			短期大学			専門 学校等	就 職	その他
				推 薦	総合	一般	推 薦	総合	一 般	推 薦	総合	一般			
男	42	0	0	8	4	1	2	0	0	0	0	0	16	9	2
女	83	0	0	6	0	0	3	1	0	8	1	0	47	15	2
計	125	0		19			6			9			63	24	4
		25													

おもな進路先

〔大学〕

足利大学 白鷗大学 関東学園大学 桐生大学 上武大学 共栄大学 埼玉工業大学 獨協大学 日本工業大学 平成国際大学 聖徳大学 高千穂大学 東京福祉大学 東京国際大学 日本体育大学

〔短期大学〕

佐野日本大学短期大学 國學院大學栃木短期大学 創価女子短期大学

〔専門学校等〕

足利デザイン・ビューティ専門学校 宇都宮アート&スポーツ専門学校 国際ティビィシィ小山看護専門学校 国際テクニカルデザイン☆自動車専門学校 国際テクニカル美容専門学校 マロニエ医療福祉専門学校 栃木県農業大学校 小山中央アートスクール 公立館林高等看護学院 太田高等看護学院 太田医療技術専門学校 専門学校太田自動車大学校 太田情報商科専門学校 太田動物専門学校 東群馬看護専門学校 中央医療歯科専門学校 高崎動物専門学校 大宮医療秘書専門学校

〔就職〕

足利電装（株） 足利吉田工業（株） オグラ金属（株） （株）清国 ケイミュー（株） 足利工場 シミックCMO（株） 足利工場 （株）レンタルのニッケン足利オフィス （株）ロピア関東工場 アート引越センター（株） （株）あわしま堂 （株）梅の花 （株）FUTUREANTIQUE （株）ヤマダデンキ （株）ワンアンドオンリー （株）D&S （株）アルファ群馬工場 （株）SUBARU 群馬製作所 （有）ル・クレール （株）ヤオコー （株）マッターホーン

体育祭

体育科 吉岡 江梨

6月7日（金）第4回体育祭が開催されました。今年度も天候に恵まれ、大きなケガ・事故等なく、無事に全種目実施することができました。前回大会は新型コロナウイルスの影響で応援に制限がありましたが、今年度はブロックごとの応援合戦が種目に加わり、盛大に盛り上がりを見せました。また、今大会は得点版が生徒会役員によって作成され、大会に華を添えたとともに、自分たちの得点が見やすくなり、より一層白熱した戦いが繰り広げられました。

結果は、赤ブロックが優勝、紫ブロックが準優勝を果たしました。全ての生徒が、ブロックの仲間と協力し、楽しく、全力で競技をおこなうことができました。また、今大会は、体育祭実行委員会を中心に生徒が主体となって運営されました。生徒たちは行事を完成させる苦労や達成感を味わったことと思います。



広報担当より

今年度も、随時ホームページを更新していきます。ホームページでは、部活動紹介や授業紹介をはじめ、学校行事や日常の様子、季節の移り変わりを綴る「足南通信」など、情報を発信していく予定です。また、「教育相談だより」や「保健だより」などのコンテンツもアップしています。ホームページを訪れて、いまの足利南高校をぜひご覧ください。



発行：栃木県立足利南高等学校

教務部広報係

TEL：0284-72-3119（事務室）

FAX：0284-73-2772

TEL：0284-72-3118（職員室）

http://www.tochigi-edu.ed.jp/ashikagaminami/nc2/index.php?action=pages_view_main

